令和９年度

学　生　募　集　要　項

（一般選抜）

今後の社会状況によっては，やむを得ず内容を変更する場合があります。

変更がある場合は本学ウェブサイトに掲載しますので，定期的に確認いただきますようお願いいたします。（試験日前日までにお知らせを掲載する場合があります）。

トップページ上の訪問者別メニュー「受験生の方」→「入試情報」内の「入試に関するお知らせ」
https://www.obihiro.ac.jp/prospective-student

「入試に関するお知らせ」QR コード：

帯 広 畜 産 大 学

◎　この学生募集要項は，帯広畜産大学の一般選抜への出願者のために作成してあります。
一般選抜の出願はインターネット出願登録サイト及び必要書類の郵送により行います。

目　　次

1　帯広畜産大学畜産学部　教育ポリシー（方針）…… 1
2　入学定員及び募集人員 …… 6
3　一般選抜の実施方式等 …… 6
4　出　願　資　格 …… 7
5　入 学 資 格 審 査 …… 7
6　障がい等のある志願者との事前相談 …… 8
7　入学者選抜方法等
(1) 入学者の選抜 …… 9
(2) 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目（前期日程・後期日程）…… 9
(3) 個別学力検査 …… 10
(4) 大学入学共通テスト及び個別学力検査の配点 …… 10
8　出願手続（前期日程・後期日程）
(1) 出願方法等 …… 11
(2) 出願期間と郵送（持参）先 …… 13
(3) 出願上の注意事項 …… 13
(4) 受験票について …… 13
9　個別学力検査の期日・時間及び試験場 …… 14
10　合　格　発　表 …… 15
11　入　学　手　続 …… 15
12　追　加　合　格 …… 16
13　日本学生支援機構給付奨学生に採用された方の入学料免除・授業料免除…… 16
14　帯広畜産大学独自の入学料の免除・徴収猶予 …… 16
15　帯広畜産大学独自の授業料の免除・徴収猶予 …… 17
16　学生寄宿舎について …… 18
17　その他の諸経費について …… 18
18　個人情報の取扱いについて …… 18
○　試験成績等の開示 …… 19
○　出願書類の提出・問い合わせ先 …… 19
○　帯広畜産大学所在地及び交通案内図 …… 20

１　帯広畜産大学畜産学部　教育ポリシー（方針）

◎目指すべき人材像

食と農の大切さ，動植物の命の尊さを心得た素養を基礎として，「農場から食卓まで」の幅広い視点で現場に適応できる知識と実践力を有するとともに，地球規模課題解決等の国際的視野を備えたグローバル人材

○アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

入学者に求める資質（期待する学生像）

帯広畜産大学は，獣医・農畜産融合の視点から，農場から食卓まで生命・食料・環境を科学し，農畜産の幅広い分野で活躍する実践的な専門職業人を育成するため，以下のような人を学生として求めています。

1. 「農場から食卓まで」の幅広い考え方で現場に適応できる知識と能力を身につけたい人
2. 北海道十勝地域の豊かな自然と風土のもとで，食と農の大切さ，動植物の命の尊さを学びたい人
3. 食や環境等に関する地球規模の社会問題を解決する能力を身につけたい人
4. 農畜産学及び獣医学とそれらを支える様々な関連学術領域について学ぶために必要な基礎学力を身につけている人
5. 自分の意見を持ちつつも，他の多様な意見や価値観を尊重して協力することができる人

○入学者選抜の基本方針

1. 農畜産科学及び獣医学を学ぶための基本的な学力や思考力を備えているかどうかを重視します。
2. 個別学力検査では，農畜産科学及び獣医学を修得するために必要な理系教科の基礎知識及びその応用的思考力，そしてグローバルな情報を理解するための英語力を評価の対象とします。
3. 学校推薦型選抜，帰国生選抜，社会人選抜及び私費外国人留学生選抜では，情報の理解力と分析力，自身の考えを表現する力，コミュニケーション能力，そして学習意欲を評価の対象とします。
4. 国際バカロレア選抜では，国際バカロレアで学んだ学習成果をもとに，主体的に学び考える力，課題を発見・解決する力，異文化コミュニケーション能力等，グローバル社会で活躍できる素養について評価の対象とします。
5. 総合型選抜では，農畜産科学を修得するために必要な理系教科の基礎知識及びその応用的思考力，農畜産科学分野においてもニーズが高まっているデータサイエンスに関連した情報・統計・計算を扱う能力及びビッグデータを読み解く能力，そして学習意欲を評価の対象とします。

○入学前に学習しておくことが期待される内容

・理科は，農畜産学及び獣医学領域に共通する専門基礎として十分な理解が必要です。
・国語・数学は，論理的思考に必須の基礎科目であり，また国語・英語は情報収集・発信及びコミュニケーションに必須の科目であり，いずれも十分な修得が必要です。
・情報は，対象を正しく捉え理解し，またそれを正しく伝えるために十分な理解が必要です。
・社会及びその他科目は，広範な農畜産学及び獣医学分野を俯瞰でき，また広い視野を持つために必須である教養を大学で修得する助けになります。

○各選抜区分における評価方法間の比重について

入試区分	受け入れる学生に求める学習成果					
	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜（前期日程）	◎	大学入試共通テスト	◎	個別学力検査	☆	調査書
一般選抜（後期日程）	◎	大学入試共通テスト	○	個別学力検査（小論文）	○	個別学力検査（面接）、調査書
学校推薦型選抜	☆	推薦書、調査書	◎	小論文	◎	面接、調査書
総合型選抜	◎	大学入試共通テスト	○	面接、自己推薦書	○	面接、調査書
帰国生選抜	☆	資格・成績証明書（調査書）、推薦書、学習記録、英語学部試験	◎	小論文	◎	面接、志望理由書
社会人選抜	☆	英語外部試験、成績証明書（調査書）	◎	小論文	◎	面接、志望理由書
国際バカロレア選抜	☆	資格・成績証明書（調査書）、学習記録、英語学部試験	◎	小論文	◎	面接、志望理由書
私費外国人選抜	☆	日本留学試験、成績証明書等、英語外部試験	◎	面接、志望理由書	◎	面接、志望理由書

注）◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素

○ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

帯広畜産大学では，教育課程で定められた授業科目を履修して所定の卒業要件単位数を修得し，以下の知識や能力を身につけた学生に学士の学位を授与します。

1. 獣医・農畜産融合の視点から，食料の生産から消費に至る過程についての関心が高く，課題解決に向けて取り組む態度を身につけている。
2. 国際化社会で必要となる見識と基礎的コミュニケーション能力を身につけている。
3. 獣医農畜産の専門教育コースである下記ユニットの専門知識、技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

＜共同獣医学課程＞

・獣医師としての任務を遂行するための論理性および倫理性に裏打ちされた行動規範を身につけている。
・動物疾病の予防・診断・治療，動物の健康の維持増進，公衆衛生等に関する卓越した知識・技術を身につけている。
・安定的な食料供給，家畜及び畜産物の安全確保，人獣共通感染症対策等地球規模の課題解決に貢献するための国際的視点と知識・技術を身につけている。
・最先端の生命科学研究に触れ，生命現象の新たな発見や医薬品の開発等において獣医学を基礎とした課題解決能力と国際的な活動を実践する能力を身につけている。

＜畜産科学課程＞

家畜生産科学ユニット

・家畜の飼養管理，繁殖や改良，乳肉の生産についての専門知識を身につけている。
・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

環境生態学ユニット

・多様な生物群からなる生態系の仕組み及び農畜産環境とその周囲を取り巻く自然環境に関する専門知識を身につけている。
・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

食品科学ユニット

・食品の一次機能（栄養成分とエネルギー），二次機能（おいしさや食感）及び三次機能（生体調節や健康）に関する専門知識を身につけている。
・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

農業経済学ユニット

・農畜産の生産，加工，流通，消費に関わる諸問題の把握や分析に必要な社会科学的な専門知識を身につけている。
・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

農業環境工学ユニット

・農業生産の基盤である農村環境の評価や保全管理の技術とともに，農業機械の高度化技術やバイオマス資源・雪氷冷熱の活用技術に関する専門知識を身につけている。
・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

植物生産科学ユニット

・植物生産を支える土壌と病害虫を含めた栽培環境から，その環境で育つ作物の生理，生態及び育種に関する専門知識を身につけている。
・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

○カリキュラム・ポリシー（教育課程編成方針）

帯広畜産大学学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に基づき，農畜産学及び獣医学とこれらに関連する諸学術分野について，以下の方針に沿って教育課程を編成します。

Ⅰ．教育内容

1. 農畜産学及び獣医学とそれらを支える様々な関連学術領域に関する幅広い視野と専門性を養います。
2. 食料生産及び食の安全に関わる授業科目を広く修得することで，「農場から食卓まで」の幅広い視野を養います。
3. 低学年では教養と語学力を向上させるための科目及び専門領域への導入的科目を，高学年では専門領域の科目を配置することで，修学の積み重ねを重視したアドバンス制教育を行い，着実な基礎に根ざした専門性を養います。
4. 専門教育コースであるユニットでは，より専門性を高めるための科目を配置するとともに，他ユニットの科目も適宜選択可能なシステムを設けることで，専門性を広げる教育を行い，生命，食料，環境に関する幅広い知識を養います。
5. 高学年で分属する研究室では，卒業研究や卒業研究ゼミナールを通して専門知識と技術の修得とともに，総合的思考力・応用力を養います。
6. 学生のキャリアを育てるための科目を配置し，見通しを持って主体的に卒業後の進路を切り開く力を養います。
7. 国際教育関連の科目群を配置し，国際社会での活動に対応できる能力を養います。
8. 専門性を身につけるための共同獣医学課程及び畜産科学課程の専門ユニットの科目編成方針は次の通りです。

＜共同獣医学課程＞

・基盤教育科目・共通教育科目を配置し，獣医師としての任務を遂行するための論理性及び倫理性に裏打ちされた行動規範を養います。

・展開教育科目を配置し，動物疾病の予防・診断・治療，動物の健康の維持増進，公衆衛生等に関する卓越した知識・技術を養います。

・共通教育科目・展開教育科目を配置し，安定的な食料供給，家畜及び畜産物の安全確保，人獣共通感染症対策等地球規模の課題の解決に貢献するための国際的視点と知識・技術を養います。

・最先端の生命科学研究に触れる展開教育科目を配置し，生命現象の新たな発見や医薬品の開発等において獣医学を基礎とした課題解決能力と国際的な活動を実践する能力を養います。

＜畜産科学課程＞

家畜生産科学ユニット

・家畜の飼養管理，繁殖や改良，乳肉の生産についての知識と技術を養います。

環境生態学ユニット

・多様な生物群からなる生態系の仕組み及び農畜産環境とその周囲を取り巻く自然環境を理解するための知識と技術を養います。

食品科学ユニット

・食品の一次機能（栄養成分とエネルギー），二次機能（おいしさや食感）および三次機能（生体調節や健康）に関する専門知識を養います。

農業経済学ユニット

・農畜産の生産，加工，流通，消費に関わる諸問題を，農業経済学や農業経営学を主とする社会科学的なものの見方や調査に基づき的確に把握する能力を養います。

農業環境工学ユニット

・農業生産の基盤である農村環境の評価や保全管理の技術とともに，農業機械の高度化技術やバイオマス資源・雪氷冷熱の活用技術に関する専門知識を養います。

植物生産科学ユニット

・植物生産を支える土壌と病害虫を含めた栽培環境から，その環境で育つ作物の生理，生態及び育種を総合的に理解するための専門知識を養います。

Ⅱ．教育方法

1. 学生の主体的学びを促進し，課題発見力・課題解決力を養うためのアクティブラーニングを積極的に取り入れます。
2. 「農場から食卓まで」の幅広い視点で現場に適応できる知識と能力を養うための実践的な演習・実習を行います。

Ⅲ．学習成果の評価の在り方

1. 授業科目における評価方法と基準について，各科目のシラバス及び成績評価基準を明記します。
2. 単位審査，進級審査，卒業審査方針については，別にアセスメント・ポリシーを定めて公表します。

○アセスメント・ポリシー（学修成果の評価方法）

帯広畜産大学畜産学部では，ディプロマ・ポリシー（DP）に掲げる能力・資質の修得状況，カリキュラム・ポリシーに則した学修状況について，大学教育センターの責任において以下の 3 つの審査方法により評価を行います。

１．単位審査

各科目の単位取得に係る学修の成果は，以下について審査します。

・授業への出席やレポート・課題の提出等，各科目で必要とする学修が行われたか

・各科目で設定された学修到達目標が達成されたか

２．進級審査

学生の進級に係る学修の成果は，以下について審査します。

・学修到達ルーブリックに基づき，学修ポートフォリオを利用して，各学年で必要とされるディプロマ・ポリシーの達成状況が確認されたか

・学修到達度調査（獣医学ユニットは加えて獣医学共用試験）により，各学年で必要とされるディプロマ・ポリシーの達成状況が確認されたか

・進級判定時に所定の単位を修得しているか

３．卒業審査

学生の卒業に係る学修の成果は，以下について審査します。

・学修到達ルーブリックに基づき，ディプロマ・ポリシーが達成されたと確認されたか

・卒業研究の単位認定において，卒業研究もしくは課題研究成果が，学位を得るべき内容であると確認されたか

２　入学定員及び募集人員

学部・課程名		入学定員	募集人員							
			一般選抜		学校推薦型	総合型	帰国生	社会人	国際バカロレア	私費外国人留学生
			前期日程	後期日程						
畜産学部	共同獣医学課程	40 人	30 人	10 人	－	－	－	－	若干人	－
	畜産科学課程	210 人	130 人	20 人	A 推薦 15 人 B 推薦 40 人 C 推薦 若干人	5 人	若干人	若干人	若干人	若干人
計		250 人	160 人	30 人	55 人	5 人				

注１：本学では，志願課程は１課程のみとしています。なお，共同獣医学課程は，６年間の教育を行うことになっていますので，留意してください。

２：畜産科学課程は，２年次から各ユニットに分属します。

３：(1) 共同獣医学課程の一般選抜（前期日程）の募集人員には，国際バカロレア選抜の募集人員若干人を含みます。

(2)畜産科学課程の一般選抜（前期日程）の募集人員には，学校推薦型選抜（C 推薦），帰国生選抜，社会人選抜及び国際バカロレア選抜の募集人員若干人を含みます。私費外国人留学生選抜は定員に含みません。

４：畜産科学課程の学校推薦型選抜及び総合型選抜の合格者が募集人員に満たない場合は，その不足した人員を一般選抜（前期日程）の募集人員に加えて募集します。

３　一般選抜の実施方式

(1) 一般選抜試の実施方式

一般選抜は，分離分割方式で実施します。

注：分離分割方式とは，入学定員を「前期日程」と「後期日程」の二つに分け，まず「前期日程」の試験の実施と合格者の決定を行い，その合格者に入学手続を行わせ，次に「後期日程」の試験の実施と合格者の決定を行い，その合格者に入学手続を行わせる方式です。

この際，「前期日程」の試験に合格し，所定の期日（令和 9 年 3 月 15 日）までに入学手続を完了した者については，「後期日程」に出願し，受験しても，「後期日程」の大学・学部の合格者とはなりません。

また，「前期日程」又は「後期日程」の試験に合格し，その入学手続を行わなかった者は，その「前期日程」又は「後期日程」の大学・学部への入学を辞退したものとして取扱われます。

(2) 一般選抜への出願

志願者は，「前期日程」から一つ，「後期日程」から一つの合計二つの大学・学部に出願することができます。

したがって，本学の「前期日程」に出願する者は，他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の「前期日程」に出願することはできません。

また，本学の「後期日程」に出願する者は，他の国公立大学・学部の「後期日程」に出願することはできません。

(3) 学内併願

本学の「前期日程」と「後期日程」の両方に出願することは，同じ課程の場合，異なる課程の場合とも可能です。

(4) 前期日程に合格した場合の取扱い

本学，他の国公立大学・学部の「前期日程」の試験に合格し，令和 9 年 3 月 15 日(月)までに入学手続を行った者は，本学の「後期日程」の試験に出願し，受験しても，その合格者とはなりません。

(5) 学校推薦型選抜に合格した場合の取扱い

本学，他の国公立大学・学部の学校推薦型選抜に合格した者は，当該学校推薦型選抜を実施した大学・学部から入学辞退を許可された場合を除き，本学を受験していても，その合格者とはなりません。

(6) 総合型選抜に合格した場合の取扱い

本学，他の国公立大学・学部の総合型選抜に合格した者は，当該総合型選抜を実施する大学・学部の定める総合型選抜の入学辞退手続により入学を辞退した場合を除き，本学を受験していても，その合格者とはなりません。

4　出願資格

次の各号のいずれかに該当し，かつ，令和８年度大学入学共通テストの本学が定める教科・科目をすべて受験した者

(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和９年３月卒業見込みの者

(2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は令和９年３月修了見込みの者

(3) 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち次の各項目の一に該当する者又は令和９年３月 31 日までにこれに該当する見込みの者

ア） 外国において，学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

イ） 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

ウ）専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

エ）文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号）

オ） 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第１号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第２条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む）

カ）本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，18 歳に達した者

5　入学資格審査

上記の「４　出願資格」の(3)のカ）において本学に入学を志願する者は，各種の学校等での学習歴及び社会での実務経験等について，以下に基づき個別の入学資格審査を行いますので，出願の前にあらかじめ本学に連絡してください。

(1) 日本国内において，高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者又は卒業見込みの者は，申請者の当該学校の教育内容等が，高等学校学習指導要領及び専修学校高等課程が大学入学資格の指定を受ける際の要件に準じているかを精査し，高等学校卒業と同等以上の学力を有しているかを審査します。

(2) (1)以外の者で，各種の学校等における学習歴，大学の科目等履修生としての単位の取得などの個人の学習歴，社会における実務経験及び取得した資格等を有している者は，学習歴及び社会での実績等について精査し，高等学校卒業と同等以上の学力があるかを審査します。

(3) 提出書類

ア）入学資格認定申請書（本学が定める様式）　［(1),(2)該当者］

イ）当該学校の教育が 12 年の課程であることを証明できるもの　［(1)該当者］

ウ）当該学校の教育内容等を証明できるもの　［(1)該当者］

エ）履修状況を証明する調査書等　［(1)該当者］

オ）卒業証明書又は卒業見込証明書　［(1)該当者］

カ） 各種の学校等での学習歴及び社会での実務経験等が高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる書類　［(2)該当者］

キ） 返信用封筒（申請者の郵便番号・住所・氏名を明記した長型３号の封筒に，書留速達による 890 円分の切手を貼ったもの）［(1),(2)該当者］

(4) 申請期限（令和９年度入学者選抜要項にて公表済）

（第１次）令和８年９月４日(金）まで

（第２次）令和９年１月 18 日(月)～令和９年１月 20 日(水)

(5) 申請方法

提出書類を整え，期限までに提出してください。

持参の場合の受付時間は，8 時 30 分から 17 時までです。ただし，土・日曜日は受付を行いません。

郵送の場合は，必ず「簡易書留・速達」としてください。

(6) 連絡先及び提出先

18 ページに記載してあります。

６　障がい等のある志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で，障がい等のある者は，受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので，出願の前にあらかじめ本学と相談を行ってください。

(1) 事前相談を必要とする障がい等の程度

区　　分	特別な配慮の対象となる者
①　視覚障がい	・点字による教育を受けている者 ・両眼の矯正視力がおおむね 0.3 未満の者のうち，拡大鏡等の使用によっても通常の文字，図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・視力以外の視機能障害が高度の者のうち，拡大鏡等の使用によっても通常の文字，図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者
②　聴覚障がい	・両耳の平均聴力レベルが 60 デシベル以上の者 ・上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者
③　肢体不自由	・体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障がいが著しい者 ・上記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者
④　病　　弱	・慢性の呼吸器疾患，心臓疾患，腎臓疾患，消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
⑤　発達障がい	・自閉症，アスペルガー症候群，広汎性発達障がい，学習障がい，注意欠陥多動性障がいのため配慮を必要とする者
⑥　そ　の　他	・①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とする者

注：日常生活において，ごく普通に使用されている補聴器，松葉杖，車椅子等を使用して受験する場合も試験場設定や他の特別な配慮との関係から必ず事前に相談してください。

(2) 相談の期限　　**令和９年２月３日（水）**

注：相談の期限後の不慮の事故その他特別な理由により，事前相談が必要になった場合は，直ちに 18 ページの連絡先に申し出てください。

なお，必要な場合には，本学において志願者又はその内容を説明し得る出身学校関係者等との面談を行うこともあります。

7　入学者選抜方法等

(1) 入学者の選抜

ア）前期日程

入学者の選抜は，令和９年度大学入学共通テストの成績及び本学が実施する個別学力検査の成績を合計した総得点の高い者（同点の場合は，個別学力検査の得点が高い者）を上位とし，調査書の内容を総合して行います。過年度の大学入学共通テストの成績は利用しません。

イ）後期日程

入学者の選抜は，令和９年度大学入学共通テストの成績及び本学が実施する個別学力検査の成績を合計した総得点の高い者（同点の場合は，大学入学共通テストの得点が高い者）を上位とし，調査書の内容を総合して行います。過年度の大学入学共通テストの成績は利用しません。

(2) 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目（前期日程・後期日程）

教　　科	ｸﾞﾙｰﾌﾟ	科目名等	受験科目数		備　　考
国　　語		「国語」	◎	1	1　受験科目について 受験科目数欄の◎は必ず受験しなければならない科目を示し，×は受験を認めていない科目を示します。 また，○は教科・科目欄から受験科目数欄の数を選択して受験しなければならないことを示します。 2　複数科目を受験した場合の取扱い 地理歴史，公民から２科目を受験した場合は，第１解答科目の成績を利用します。 3　選択制限について 「理科」（「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」）は選択不可となります。
地理歴史 公　　民		「地理総合，地理探究」 「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」 「公共，倫理」 「公共，政治・経済」 「地理総合／歴史総合／公共」	○ ○ ○ ○ ○ ○	1	
数　　学	①	「数学Ⅰ，数学Ａ」 「数学Ⅰ」	◎ ×	1	
	②	「数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ」	◎	1	
理　　科		「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	× ○ ○ ○ ○	2	
外 国 語		「英語(ﾘｽﾆﾝｸﾞ含む)」 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」	○ ○ ○ ○ ○	1	
情　　報		「情報Ⅰ」	◎	1	
計			6　教　科 8　科　目		

(3) 個別学力検査

ア）前期日程

総合問題：英語，物理，化学，生物及び数学の５科目を出題します。英語は必答，英語以外の４科目から２科目を選択し，合計３科目を解答してください。

出題範囲

1．「英語」は，「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「コミュニケーション英語Ⅲ」から出題
2．「物理」は，「物理基礎」「物理」から出題
3．「化学」は，「化学基礎」「化学」から出題
4．「生物」は，「生物基礎」「生物」から出題
5．「数学」は，「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」及び「数学Ａ」の全範囲，「数学Ｂ」の「統計的な推測」及び「数列」，数学Ｃの「ベクトル」及び「平面上の曲線と複素数平面」から出題

イ）後期日程

小論文：特定の課題を与えて 1,000 字程度の論述を課します（課程ごとの出題とし，共同獣医学課程の資料は英語で提示される場合があります）

面　接：複数の面接官による個人面接（高等学校の調査書を参考資料として用います）

(4) 大学入学共通テスト及び個別学力検査の配点

区分 ＼ 日程	大学入学共通テスト									個別学力検査				合計
	国語	公民 地理歴史	数学		理科		外国語	情報	小計	総合問題	小論文	面接	小計	
			①	②	第1解答科目	第2解答科目								
前期日程	120 (200×0.6)	80 (100×0.8)	60 (100×0.6)	60 (100×0.6)	80 (100×0.8)	80 (100×0.8)	120 (200×0.6)	60 (100×0.6)	660	450	―	―	450	1110
後期日程	120 (200×0.6)	80 (100×0.8)	60 (100×0.6)	60 (100×0.6)	80 (100×0.8)	80 (100×0.8)	120 (200×0.6)	60 (100×0.6)	660	―	200	200	400	1060

注１：大学入学共通テスト欄の（　　）内は，大学入学共通テストの素点と傾斜率を示します。

注２：大学入学共通テストの英語の得点は，リーディングを 72 点満点，リスニングを 48 点満点の計 120 点満点に換算します。ただし，リスニングを免除された者については，リーディングの素点を 200 点満点に換算して利用します。

８　出願手続（前期日程・後期日程）

(1) 出願方法等

① 出願方法

前期日程・後期日程ともに(2)で記載する出願期間までに，本学のインターネット出願システムへの入力及び出願書類の郵送（または持参）により手続きしてください。

なお，郵送の場合は必ず「簡易書留・速達」としてください。

持参の場合の受付時間は８時 30 分から 17 時までです。ただし，土・日曜日は受付を行いません。

【インターネット出願システムにアクセスする前に】

・インターネット出願システムの URL 及び入力開始日は１１月中旬頃に本学のホームページ（学部入試のページ）に掲載します。

・出願の際は，プリンター（出願書類出力用），メールアドレス，顔写真データ（形式は jpg で２MB まで。詳細は 10 ページ参照），調査書等，<u>※「Web 方式」による大学入学共通テスト成績請求票申込番号の取得及び入力</u>が必要となりますので，必ず用意してから出願してください。

（※本学では，「Web 方式」により，大学入学共通テストの成績請求を確認します。なお，成績請求票申込番号の取得方法及び入力方法は以下のとおりです。詳しくは，大学入試センター「令和９年度大学入学共通テスト受験案内」をご確認ください。）

＜「Web 方式」による，成績請求票申込番号の取得方法及び入力方法＞

①大学入試センターの共通テスト出願サイトのマイページ上にある「出願内容確認」から「申込番号」を確認。

②本学のインターネット出願システムに「申込番号」等を入力。

・インターネット出願システムに入力・登録しただけでは出願は完了しません。<u>必ず出願書類の郵送（または持参）が必要ですので，郵送期間を十分に考慮し出願してください。</u>

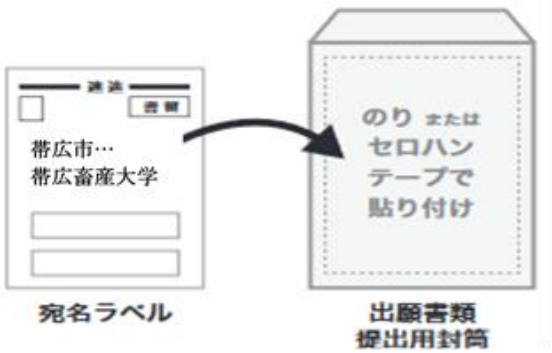
・インターネット出願サイト利用中の操作ミスや，接続不良を理由とした出願期間後の申込は受付ませんので，インターネット環境に不安のある方は必ず出願期間前に入試課までご相談ください。

・インターネット出願システムで登録後，登録内容の修正はできません。必ず，登録前に間違いがないことを確認して手続きしてください。

・検定料はコンビニエンスストア，金融機関 ATM【Pay-easy】，インターネットバンキング，クレジットカードのいずれかでお支払いください。検定料の支払いには支払方法に関わらず，入学検定料の他に手数料が必要となります。

支払期日は，インターネット出願システムで入力・登録した日の翌日まで（出願期間最終日に登録した場合の支払は当日）となります。支払期日を過ぎた場合は，登録した内容はキャンセルとなりますのでご注意ください。

②出願書類

出願書類		摘要
1	入学志願票 写真のアップロード ★インターネット出願システムより登録・印刷し，入試課に郵送・持参すること。	インターネット出願システムにて，必要事項を入力し，出願前３ヶ月以内に撮影した志願者のカラー写真データ（上半身・脱帽・正面向き）をアップロードしてください。その後，検定料の支払手続を行い，入学志願票を片面印刷してください。 **※検定料支払後にインターネット出願システムから A4 サイズ（縦）で入学志願票をカラー印刷してください。** **※アップロードした写真が「承認待ち」となっていても，入学志願票を出力して，出願期間内に提出してください。** **※本学の前期日程と後期日程の両方に出願する場合は，試験日程ごとに入学志願票が出力されます。** **※写真については，受験時に眼鏡をかける者は，必ず眼鏡をかけて撮影したものにしてください。**
2	宛名ラベル ★インターネット出願システムより印刷し，入試課に郵送・持参する際に使用すること。	・インターネット出願システムから本学様式の宛名ラベルを印刷し，出願用封筒（市販の角型２号封筒）に貼り付けてください。  **※本学の前期日程と後期日程の両方に出願する場合は，試験日程ごとで宛名ラベルを使用し，必ず封筒を分けて貼り付けてください。**
3	大学入学共通テスト成績請求にかかる，成績票申込番号の取得及びインターネット出願システムへの入力	・「Web 方式（インターネット出願システム上での成績請求）」による，大学入学共通テスト成績請求票申込番号の取得方法及び入力方法は以下のとおりです。 ＜「Web 方式」による，成績請求票申込番号の取得方法及び入力方法＞ ①大学入試センターの共通テスト出願サイトのマイページ上にある「出願内容確認」から「申込番号」を確認。 ②本学のインターネット出願システムに「申込番号」等を入力。
4	調査書 ★入学志願票等とともに同封すること。	・出身学校長が作成し，厳封したもの。 ・廃校，被災その他の事情により出身学校長が作成する調査書が得られない場合は，卒業証明書，成績表その他入学志願者が提出できる書類 ・高等学校卒業程度認定試験合格者（旧大学入学資格検定合格者）は，合格成績証明書 **※本学の前期日程と後期日程の両方に出願する場合は，２通必要です。**
5	自己申告書 ★該当者のみ	・高等学校卒業程度認定試験合格による志願やその他の事情により，出身学校長が作成する「調査書」が得られない志願者は，以下「自己申告書(Word ファイル)」に基づき，志願者本人が作成すること。 「自己申告書(Word ファイル)」ダウンロード **※本学の前期日程と後期日程の両方に出願する場合は，２通必要です。**

③　検定料　（17,000 円）等払込方法

「前期日程」・「後期日程」払込期間：令和 9 年 1 月 22 日（金）～令和 9 年 2 月 3 日（水）

インターネット出願システムで志願者情報等を入力し，入力内容が正しいことを確認した上で，画面の指示に従って，最寄りのコンビニエンスストア，金融機関 ATM【Pay-easy】，インターネットバンキング，クレジットカードのいずれかでお支払いください（払込手数料は志願者負担）。

注１：**検定料が払込まれていない場合，インターネット出願システムで入学志願票等を印刷できません。**

注２：本学の学校推薦型選抜，総合型選抜，帰国生選抜，社会人選抜，国際バカロレア選抜及び私費外国人留学生選抜に出願した者が，本学の一般選抜に出願する場合でも，検定料を免除することはできません。

注３：普通為替や現金では受理できません。ATM での払込みも受理できません。

注４：コンビニエンスストアで発行された検定料の領収書（支払いを行ったお店の受領印が押されたもの）は，入学試験が終わるまで大切に保管してください。

注５：受理した検定料は返還できません。ただし，次の場合に限り，申出により検定料相当額（下記エ）の場合は 13,000 円）を返還します。

ア）出願しなかった場合
イ）出願書類が受理されなかった場合
ウ）二重に払い込んだ場合
エ）大学入学共通テストの受験科目不足等により出願無資格者であることが判明した場合
※　返還に関する問い合わせ先　　入試課入学試験係　℡ 0155-49-5321

(2) 出願期間と郵送（持参）先

「前期日程」・「後期日程」：令和 9 年 1 月 25 日(月)～令和 9 年 2 月 3 日(水)（最終日消印有効）

※　本学の前期日程と後期日程の両方に出願する場合には，試験日程ごとの宛名ラベルを印刷して別々の封筒に入れてください。

※　インターネット出願システムへの登録及び検定料の支払いが完了しても，出願書類の提出期限に書類が届かない場合は，出願を受理しませんので注意してください。

ただし，投函日が 2 月 2 日（火）～3 日（水）の場合は，入試課入学試験係へ事前に連絡し，出力済の入学志願票のコピーをメールまたはＦＡＸで送信してください（連絡先は以下のとおり）。

※出願書類の郵送（持参）先

〒080-8555　北海道帯広市稲田町西２線１１番地　帯広畜産大学入試課　入学試験係 宛
TEL：0155-49-5321　　FAX 0155-49-5420　　メール nyushi@obihiro.ac.jp

(3)出願上の注意事項

ア）本学に出願手続を行った者が，大学入学共通テストの本学が定める教科・科目（9 ページ参照）を受験していなかった場合，出願資格がないことになります。

したがって，個別学力検査を受験することはできず，出願していても合格者となることはできません。

なお，この場合には，納付した者の申し出により，納めた検定料のうち 13,000 円を返還します。

イ）出願書類の不備・不足等がある場合は受理しません。

ウ）受理した出願書類等は，返還することができません。

エ）出願後の志願課程の変更は認めません。

オ)入学志願票の「連絡先」に変更があった場合は，直ちに電話，電子メール，郵便等で連絡してください。

(4) 受験票について

出願書類が受理された志願者は，2 月 11 日（木）8:30 より，インターネット出願システムから受験票の印刷が可能となりますので，**各自印刷して試験当日必ず持参してください。**

受験票が印刷できない場合は，入試課（TEL 0155-49-5321）にお問い合わせください。

９　個別学力検査の期日・時間及び試験場

＜前期日程＞

(1) 期日・時間・試験場等

実　施　期　日	時　　間	科 目 等	試 験 場
令和９年２月 25 日(木)	10:00～11:40(100 分)	総合問題	帯広畜産大学

(2) 受験上の注意事項

ア）**本学の受験票を必ず持参してください。**入場するときは，試験場入口で係員が確認しますので，受験票を提示してください。

イ）９時 30 分までに指定された試験室に入室してください。なお，試験室へは９時から入室することができます。

ウ）試験開始時刻に遅刻した場合は，試験開始時刻後 30 分以内の遅刻に限り，受験を認めます。

エ）上靴を持参する必要はありません。

オ）試験室内での携帯電話，スマートフォン，音楽プレーヤー等の電子機器の使用は認められませんので，入室後は電源を切り，かばん等に入れて身につけないでください。

カ）試験中の筆記用具等の貸し借り及び下敷き・色鉛筆の使用は許可しません。

キ）試験時間中は，受験票（本学），筆記用具，時計（計時機能だけのもの），メガネ，ハンカチ，ティッシュペーパー（袋又は箱から取り出したもの），目薬のほかは机上に置くことはできません。それ以外のものは，足元等に置いてください。

ク）試験室ではすべて監督者の指示に従ってください。また，もし不正行為があった場合には，受験結果をすべて無効とし，引き続いて受験することは許可しません。

ケ）試験中，質問がある場合又は具合が悪くなったときは，手をあげて監督者がそばに来てから申し出てください。

コ）試験実施時期は，雪害等による交通機関への影響も予想されますので，十分注意し，余裕をもった日程を組む等のほか，衣服・履物等にも十分留意してください。

サ）試験場の下見はできません。令和９年２月 17 日（水）を目処に試験場配置図を本学ホームページに掲載する予定ですのでそちらで確認してください。

シ）試験当日，受験者・付添人の控室は【かしわプラザ】をご利用ください。

＜後期日程＞

(1) 期日・時間・試験場等

課程	実　施　期　日	時　　間	科 目 等	試 験 場
共同獣医学課程	令和９年３月 12 日(金)	9:30～11:00（90 分）	小 論 文	帯広畜産大学
		12:00～	面　　接	
畜産科学課程	令和９年３月 13 日(土)	9:30～11:00（90 分）	小 論 文	帯広畜産大学
		12:00～	面　　接	

(2) 受験上の注意事項

ア）**本学の受験票を必ず持参してください。**入場するときは，試験場入口で係員が確認しますので，受験票を提示してください。

イ）９時までに指定された試験室に入室してください。なお，試験室へは８時 30 分から入室することができます。

ウ）試験開始時刻に遅刻した場合は，試験開始時刻後 30 分以内の遅刻に限り，受験を認めます。

エ）上靴を持参する必要はありません。

オ）試験室内での携帯電話，スマートフォン，音楽プレーヤー等の電子機器の使用は認められませんので，入室後は電源を切り，かばん等に入れて身につけないでください。

カ）試験中の筆記用具等の貸し借り及び下敷き・色鉛筆の使用は許可しません。

キ）試験時間中は，受験票（本学），筆記用具，時計（計時機能だけのもの），メガネ，ハンカチ，ティッシュペーパー（袋又は箱から取り出したもの），目薬のほかは机上に置くことはできません。それ以外のものは，足元等に置いてください。

ク）試験室ではすべて監督者の指示に従ってください。また，もし不正行為があった場合には，受験結果をすべて無効とし，引き続いて受験することは許可しません。
ケ）試験中，質問がある場合又は具合が悪くなったときは，手をあげて監督者がそばに来てから申し出てください。
コ）試験実施時期は，雪害等による交通機関への影響も予想されますので，十分注意し，余裕をもった日程を組む等のほか，衣服・履物等にも十分留意してください。
サ）試験場の下見はできません。令和９年３月４日（木）を目処に試験場配置図をホームページに掲載しますので，そちらで確認してください。
シ）試験当日，受験者・付添人の控室は【かしわプラザ】をご利用ください。
ス）昼食は各自持参のうえ，面接控室の自分の座席でとってください。

10　合格発表

(1) 合格者の受験番号を下記により発表します。

区分	日　時	場　所
前期日程	**令和９年３月 6 日（土）10 時**	本学ホームページ https://www.obihiro.ac.jp/
後期日程	**令和９年３月 20 日（土）10 時**	

(2) 合格者には，合格通知書を「レターパック」で郵送します。合格通知書の氏名は，大学入学共通テスト受験票に記載の氏名漢字と同じものになります。
(3) 電話，メール等による合否の照会には，応じられません。

11　入学手続

入学試験に合格した者には，入学手続に必要な書類等を合格通知書とともに郵送します。入学手続期限までに入学手続が完了しない場合は，本学への入学を辞退したものとして取扱います。

(1) 入学手続期間

前期日程　　令和９年３月 8 日（月）～令和９年３月 15 日（月）（最終日 17 時必着）
後期日程　　令和９年３月 20 日（土）～令和９年３月 27 日（土）（最終日 17 時必着）

(2) 提出書類

ア）**国公立大学入学確認票**（共通テスト出願サイトから発行すること）
イ）誓約書
その他必要な書類は入学手続時に案内します。

(3) 納付金

入学料　282,000 円
注：上記の納付金は現行額であり，入学時に学生納付金の改定が行われた場合には，改定時から新たな納付金が適用されます。

(4) 入学手続上の注意事項

ア） 持参の場合の受付時間は，8 時 30 分から 17 時までです。ただし，土・日曜日及び祝日は受付を行いません。郵送の場合は必ず**「書留速達」**としてください。
イ）入学料は，本学所定の払込取扱票により最寄りの郵便局・ゆうちょ銀行から払い込んでください。
ウ）入学手続期限までに必ず「入学手続」又は「入学辞退の連絡」のどちらかを行ってください。

(5) 留意事項

本学に入学手続を行った者は，これを辞退して他の国公立大学・学部に入学手続を行うことはできません。また，他の国公立大学・学部に入学手続を行った者は，これを辞退して本学に入学手続を行うことはできません。

(6) その他入学に際しての諸手続等

その他の入学に際して必要な諸手続及び入学式，オリエンテーション等の詳細については，合格通知書と一緒に郵送します。

授業料について（参考）
前期分　267,900 円　後期分　267,900 円
※金額は前期・後期とも予定額です。
※納入期限は，前期分が５月末日，後期分については 11 月末日です。

12 追加合格

入学定員に欠員がある場合には，追加合格を行います。連絡は，令和 9 年 3 月 28 日(日)から令和 9 年 3 月 31 日（水)までの間に電話で行います。

なお，**電話，メール等による追加合格についての照会には，応じられません。**

入学手続については，「11　入学手続」に準じて行いますが，詳細については，合格通知の際に連絡します。

13 日本学生支援機構給付奨学生に採用された方の入学料免除・授業料免除

2020 年４月から始まった国の「高等教育の修学支援新制度」により日本学生支援機構（以下，JASSO）の給付型奨学金の対象者となる方（JASSO 給付奨学生）は，入学料及び授業料も併せて減免されます。

制度の詳細については，下記 JASSO ホームページをご確認ください。なお，本制度における本学の入学料免除及び授業料免除申請手続きの方法については，合格発表後に郵送される入学案内に記載しておりますので，申請希望の方は確認の上，定められた期間内に申請してください。

JASSO ホームページ＜奨学金の制度（給付型）＞
URL：https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html

[問い合わせ先]
〒080-8555　北海道帯広市稲田町西 2 線 11 番地
帯広畜産大学　学生支援課　学生生活支援係
TEL 0155-49-5310（直通）（月～金 8:30～17:15）

14　帯広畜産大学独自の入学料の免除・徴収猶予

令和 2 年 4 月以降入学の学部生の入学料免除は，原則として，高等教育の修学支援新制度により実施しますが，次の申請資格に該当すると認められる方に対しては，従来の，以下「帯広畜産大学独自の入学料の免除・徴収猶予」の制度により，本人の申請に基づき，選考の上，予算の範囲内で入学料の全額または半額を免除する制度及び入学料の納入を猶予する制度がありますので，希望する方は下記要領により申請してください。

(1) 入学料免除対象者[申請資格]

令和 8 年 4 月から令和 9 年 3 月までの間に，次の申請資格アからウのいずれかの特別な事情があり，入学料の納入が著しく困難であると認められる場合は，入学料の免除を申請することができます。

ア）入学する者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡した場合

イ）入学する者もしくは学資負担者が大規模な風水害等の災害を受けた場合

※「平成 30 年 7 月豪雨」，「北海道胆振東部地震」，「令和元年台風第 19 号」，「令和 2 年 7 月豪雨」等激甚災害により，家計支持者が被災し，被災状況が半壊以上で罹災証明書が発行された世帯の方については，上記期間に関わらず下記の(5)にご相談ください。

ウ）大学等への入学時期等に関する資格を満たさないため，新制度の対象とならない者

(2) 入学料徴収猶予対象者[申請資格]

経済的理由により入学料の納入期限までに納入が困難であり，かつ学業優秀と認められる場合，または上記「(1)入学料免除対象者[申請資格] ア)からウ）」のいずれかに該当し，入学料の納入期限までに納入が困難であると認められる場合には，入学料の徴収猶予を申請することができます。（徴収猶予申請が認められた場合でも，納入すべき金額が減免されるわけではありません。）

(3) 入学料免除の額

納付すべき入学料の全額または半額

(4) 申請書類の請求・提出方法

免除または徴収猶予対象に該当し希望する方は，郵便番号・住所・氏名を明記し，180 円分の切手（速達の場合は 480 円）を貼った返信用封筒（角型２号）を同封の上，大学宛ての封筒の表に朱書きで「学部入学料免除申請書類請求」と明記し，下記の(5)に請求してください。

請求期間
前期日程・後期日程　　令和９年１月 25 日(月)～令和９年２月３日(水)
提出期間
前期日程　　令和９年３月　８日(月)～令和９年３月 15 日(月)
後期日程　　令和９年３月 20 日(土)～令和９年３月 27 日(土)

(5) 請求先及び提出先

〒080-8555　帯広市稲田町西２線 11 番地
帯広畜産大学　学生支援課　学生生活支援係
TEL 0155-49-5310（直通）（月～金 8:30～17:15）

注意事項

ア）入学料免除（または徴収猶予）の申請をした方については，選考結果が決定するまでの入学料の納入が猶予されます。
イ）入学料免除の選考結果が不許可又は半額免除であった場合，その決定があった日から１４日以内に該当の入学料を納入しなければなりません。
ウ）徴収猶予が許可となった場合は，許可された期限までに，該当の入学料を納入してください。
エ）全額免除以外の場合で，指示された期限内に該当の入学料を納入しない場合，除籍となります。

15　帯広畜産大学独自の授業料の免除・徴収猶予

令和２年４月以降入学の学部生の授業料免除は，原則として，高等教育の修学支援新制度により実施しますが，次の申請資格に該当すると認められる方に対しては，従来の，以下「帯広畜産大学独自の授業料の免除・徴収猶予」の制度により，本人の申請に基づき，選考の上，予算の範囲内で入学料の全額または半額を免除する制度及び授業料の納入を猶予する制度があります。詳細は合格発表後に郵送される入学案内に記載しておりますので，申請希望の方は確認の上，定められた期間内に申請してください。

(1)授業料免除対象者[申請資格]

令和８年４月から令和９年３月までの間に,次の申請資格アからウのいずれかの特別な事情があり，授業料の納入が著しく困難であると認められる場合は，授業料の免除を申請することができます。

ア）学資負担者が死亡した場合
イ）学生もしくは学資負担者が大規模な風水害等の災害を受けた場合
※「平成 30 年７月豪雨」,「北海道胆振東部地震」,「令和元年台風第 19 号」,「令和２年７月豪雨」等激甚災害により，家計支持者が被災し，被災状況が半壊以上で罹災証明書が発行された世帯の方については，上記期間に関わらず下記の(3)にご相談ください。
ウ）大学等への入学時期等に関する資格を満たさないため，新制度の対象とならない者

(2)授業料徴収猶予対象者[申請資格]

経済的理由により授業料の納入期限までに納入が困難であり，かつ学業優秀と認められる場合，または上記「(1)授業料免除対象者[申請資格]　ア)からウ)」のいずれかに該当し，授業料の納入期限までに納入が困難であると認められる場合には，授業料の徴収猶予を申請することができます。(徴収猶予申請が認められた場合でも，納入すべき金額が減免されるわけではありません。)

(3)問い合わせ先

〒080-8555　北海道帯広市稲田町西２線 11 番地
帯広畜産大学　学生支援課　学生生活支援係
TEL 0155-49-5310（直通）（月～金 8:30～17:15）

(4)注意事項

ウ）授業料免除（または徴収猶予）の申請をした方については，選考結果が決定するまでの授業料の納入が猶予されます。
エ）授業料免除の選考結果が不許可又は半額免除であった場合，本学が指定する日までに授業料を納入しなければなりません。
オ）徴収猶予が許可となった場合は，許可された期限までに，該当の授業料を納入してください。
カ）授業料免除は，半期（前半期・後半期）ごとに申請が必要です。

16　学生寄宿舎について

本学には，大学構内に学生寄宿舎（寮）があります（全個室）。

男子ブロックは 144 名，女子ブロックは 158 名が定員となっており，両ブロック間の行き来はできません。詳細については，本学ホームページを参照してください。

入寮の手続きについては，合格通知の際に別途説明します。

17　その他の諸経費について

(1)　学生教育研究災害傷害保険

本学では，大学生活を安心して過ごせるよう，学生教育研究災害傷害保険へ加入していただきます。詳細については，合格通知の際に別途説明します。

(2)　獣医学共用試験について（共同獣医学課程のみ）

全国共通の「獣医学共用試験」が平成 29 年度から実施されています。「獣医学共用試験」は 5 年次以降の「参加型臨床実習」に必用な能力を有しているかどうかを評価するもので，本学では 4 年次後期に全員が受験します。なお，この共用試験には受験料（25,000 円程度）が必要です。

(3)　北海道大学への移動費・宿泊費等について（共同獣医学課程のみ）

本学と北海道大学は共同獣医学課程を編成し，両大学の強みを活かした教育を実施しており，専門科目の一部は北海道大学で開講します。共同獣医学課程に入学する学生は，北海道大学（札幌市）および学外における授業履修に必要な移動費・宿泊費等の一部及び保険料が別途必要です。

18　個人情報の取扱いについて

(1) 本学が保有する個人情報は，「個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに，「北海道国立大学機構保有個人情報管理規程」に基づき，保護に万全を期しています。

(2) 出願時にお知らせいただいた氏名，住所等の個人情報については，入学者選抜，合格発表，入学手続，入学者選抜方法等における調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用します。

(3) 各種業務での利用に当たっては，一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下，「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託に当たり，受託業者に対して，委託した業務を遂行するために必要となる限度で，お知らせいただいた個人情報の全部又は一部が提供されます。

(4) 入学者選抜で得られた試験成績の個人情報は，入学者選抜及び入学者選抜方法等における調査・研究を行うために利用します。

(5) 上記(2)及び(4)の個人情報のうち，合格者のみ，入学後の教務関係（修学指導等），学生支援関係（奨学金申請・授業料免除申請等）に関する業務及びこれらに付随する業務を行うために利用します。

なお，合格者には入学手続時に改めてお知らせします。

(6) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため，合否及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号）が，独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

○試験成績等の開示

本学では，本人からの請求に基づき，令和９年度入学者選抜に係る試験成績について，次により開示します。

開 示 方 法	窓口及び郵便による請求に基づき「成績開示通知書」を交付します。
開 示 内 容	試験成績 傾斜配点後の大学入学共通テストの合計点，個別学力試験の成績，総得点及び順位
請 求 権 者	**受験生本人のみ**
本人の確認	**本学の受験票（コピー，写真不可，紛失した場合請求不可）**
請 求 方 法	「成績開示請求書」は，窓口で記入するか，本学ホームページ「入試情報」からダウンロードして記入してください。 ① 窓口の場合 **成績開示請求書**及び，**本学の受験票**を提出してください。 ② 郵便による場合 **成績開示請求書**，**本学の受験票**及び**返信用封筒**（郵便番号・住所・氏名を明記し，**590 円分の切手**を貼付したもの。サイズは長型３号。）を下記「請求先」に送付してください。 大学あて封筒の表には，**「成績請求」**と朱書きしてください。 ※返信分の切手代には書留料を含みます。
請 求 期 間	令和９年５月６日（木）～令和９年５月 31 日（月）
請　求　先	〒080-8555　北海道帯広市稲田町西２線 11 番地 帯広畜産大学　入試課　入学試験係

○　出願書類の提出・問い合わせ先

〒080-8555　北海道帯広市稲田町西２線 11 番地
帯広畜産大学　入試課　入学試験係
℡ 0155-49-5321（入学試験係直通）（月～金　8:30～17:15）
E-mail:nyushi@obihiro.ac.jp

帯広畜産大学ホームページのご案内

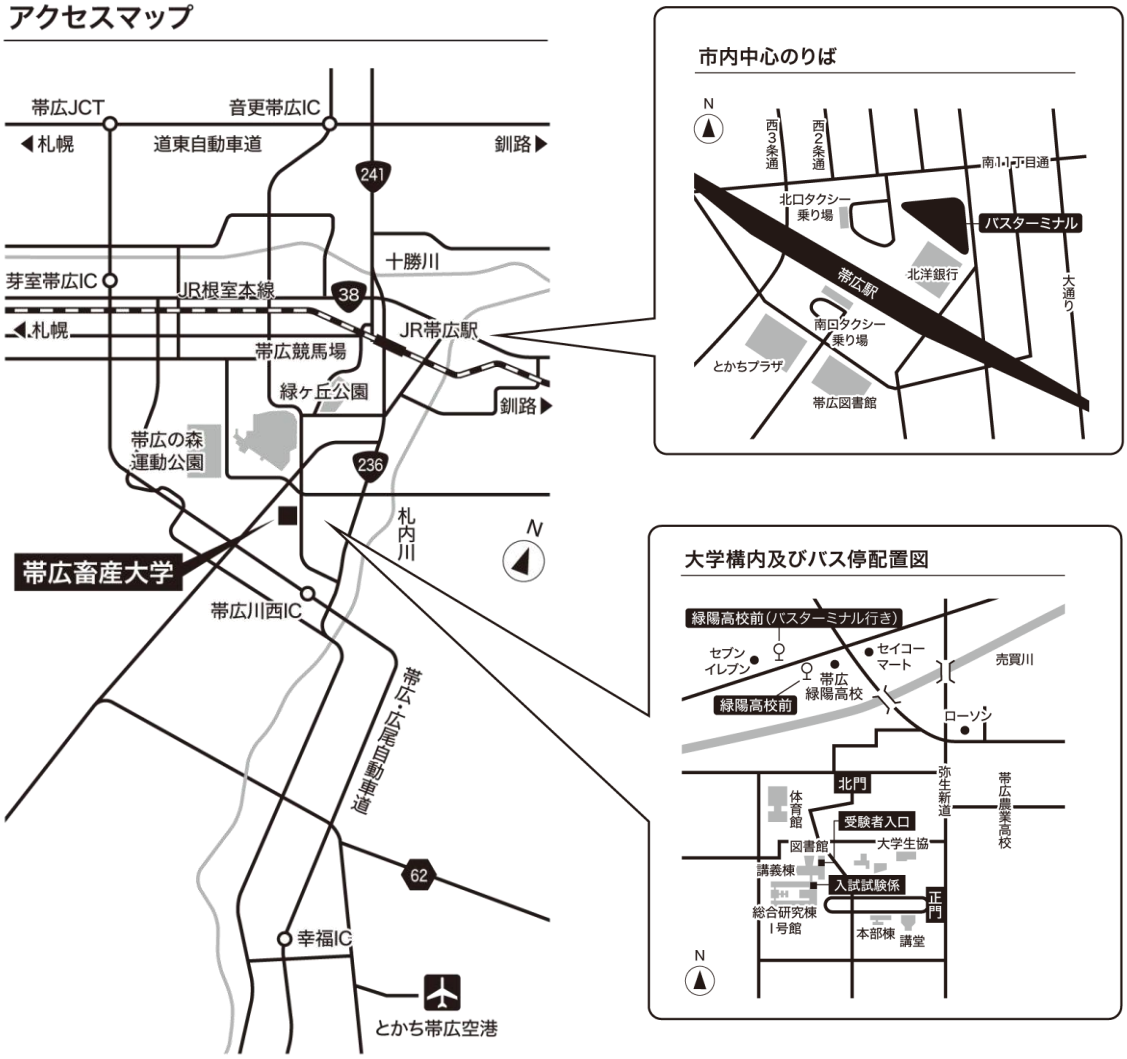
ホームページには，入試情報，各課程の紹介，大学の概要等が載っています。
アドレスは，次のとおりです。　https://www.obihiro.ac.jp

帯広畜産大学携帯電話サイトのご案内

資料請求方法，出願状況速報，合格発表などの各種情報を携帯電話で閲覧できます。
アドレスは，次のとおりです。　https://daigakujc.jp/obihiro
右のＱＲコードからも読み取れます。

帯広畜産大学所在地及び交通案内図

帯広畜産大学　北海道帯広市稲田町西2線11番地



●交通案内●

○帯広駅から本学まで

【十勝バス】

帯広駅バスターミナル9番から大空団地線（系統番号70・72）に乗車、「緑陽高校前」で下車。
（約30分 480円、1時間に2本）
大学正門まで徒歩15分

【タクシー】

約15分 約2,400円（約7km）

○とかち帯広空港から本学まで

【バス】

とかち帯広空港→空港連絡バス（約40分 1,000円）→帯広駅バスターミナル
→上記の路線バス

【タクシー】

約30分 約7,000円（約21km）

十勝バス HP